


# 技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	<input checked="" type="radio"/> インフラDX <input type="radio"/> 安全・防災 <input type="radio"/> 維持管理 <input type="radio"/> 環境 <input type="radio"/> コスト <input type="radio"/> 品質 <span style="color: red;">（該当分類に○を付記）</span>		
技術名称	デジタル野帳「eYACHO」	担当部署	法人事業部
NETIS登録番号	KT-180030-VE	担当者	大野謙吾
社名等	株式会社MetaMoJi	電話番号	03-5114-2912
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機 デジタル野帳「eYACHO」は、建設現場で昔から利用されている紙の「野帳」をデジタル化し、タブレット端末による建設現場の業務効率化を目的に大林組様と共同開発した製品です。 建設現場では、紙の書類が多い、事務所での書類作成が多い、残業時間が長い、人手不足、現場への指示に時間がかかる、など課題が山積しています。これらを解決するためには現場でできることは現場で済ませることが重要と判断し、デジタル野帳の開発に至りました。		
	2. 技術の内容 タブレットとデジタル野帳「eYACHO」で、建設現場の働き方を飛躍的に改革！ 大林組と共同開発したデジタル野帳「eYACHO」は、朝礼、安全衛生会議、資材管理、昼夜引継など、朝から晩まですべての業務に活用できる、建設現場必須アプリです。現場で是正指示書や報告書を作成でき、残業時間の削減、ワークスタイルの変革に大きく貢献します。 【ワークスタイルを改革するポイント】 ●特長1 「写真やPDFの上にも手書きでメモができる」 ●特長2 「多種多様な帳票をタブレット上で簡単に作成できる」 ●特長3 「離れた場所でもカンタン確実なコミュニケーション」		
	3. 技術の効果 eYACHOで業務改善を実現したお客様より次のようなお声をいただいています。 ●現場全体の効率が3割アップした ●2時間の朝礼準備がわずか10分に短縮した ●連絡漏れが減り、業務が円滑になった		
	4. 技術の適用範囲 ・建築、土木現場のあらゆるシーンで利用可能、円滑なコミュニケーションを支援します。 ・また、発注者視点での利用も進んでいます。		
	5. 活用実績 <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p><b>ご利用企業数400社以上！</b></p>  </div>		



その1：写真やPDFの上にも手書きでメモ

是正指示書や検査報告書も現場で完了

紙の野帳同様、手書きで自由自在にメモをとることができます。現場で撮った写真を貼り付け、直接指示を書き込むことで半日～1日必要だった協力会社への是正指示も現場で完了！事務所に戻ってからの再作成も不要になり、残業時間を大幅に削減できます。



その2：多種多様な帳票をワープロ感覚で作成

現場ごとに異なる帳票にも現場で柔軟に対応

紙の帳票を見た目そのまま、タブレットで簡単に作成することができます。入力項目の変更も現場の担当者がその場で対応することが可能です。さらに、現場の隙間時間を利用してデータを入力することで、時短につながり、生産性もアップします。



その3：離れた場所でも簡単確実なコミュニケーション

双方向でリアルタイムな情報共有

図面や設計図に複数人が同時に書き込んで情報を共有することができる「Share（シェア）」機能を搭載。事務所と現場など離れた場所でも、作業間の連絡調整、上長への確認事項などが瞬時に伝わります。迅速で確実な意思疎通により、チームの組織力を強化します。

資材搬入計画や作業間調整、遠隔臨場などにも活用することが可能です。

活用例 資材車両の搬入計画作成に



変更や調整もその場で即対応